

科目名称：	ビューティ演習（美術学科）	
担当者名：	上野 佐奈美	
区分	授業形態	単位数
専門教育科目	演習	1
授業の目的・テーマ		
セルフビューティの基本知識と基本技術の修得は、社会人としての身だしなみと好印象の外見力の基本として必要不可欠となっています。この授業では、自分らしくかつ目的に合わせた、セルフビューティプログラムでセルフメイク、セルフヘア、セルフネイルケアの知識と技術等と就活基本メイクを身に付けることで自分の良さを表現して印象力を上げイメージアップすることをめざします。ナチュラルなスキンケアやハーブアロマの基礎とセルフケアも学びます。浴衣のセルフ着付けでビューティーマナーも学びます。		
授業の達成目標・到達目標		
身だしなみの基礎と自分に合ったセルフメイク、セルフヘア、セルフネイルケアの基本技術を身につけます。スキンケアの基礎知識や目的に合わせた好印象のメイク等イメージアップができるようになります。また外見力を整え内面の向上も目指し、さらに自分の良さを引き出します。到達目標については、就活メイクや社会人になってからも活かせるセルフビューティの技術を自分の個性などに合わせ目標を決め、各回の演習の中で磨いていきます。		

美術学科	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	重点項目
DP(1)	建学の精神と設立の理念を基に、主に基礎教育科目により、基礎知識を修め幅広い教養を身につけ、多様な文化や考えに対応できる。	
DP(2)	主に専門科目により、美術に関する理解を深め豊かな表現力を身につけ、社会の一員として貢献できる実践力を身につけている。	
DP(3)	多様な社会に対応できるように、自己表現を深化させながらも他者の意見を尊重し、様々な表現を受け入れる豊かな人間性をもっている。	
DP(4)	様々な課題に取り組み、応用力と創造力を身につけて、その中から自己の個性を磨き表現できる。	○

評価方法/ディプロマポリシー	定期試験	小テスト	提出課題 (レポート含む)	積極性	合計
美術DP(1)					
美術DP(2)					
美術DP(3)					
美術DP(4)		60		40	100
					100

実務経験のある教員の担当	担当教員の实務経験の内容（内容・経験年数を記載）	
あり	上野 佐奈美 スタイリスト	《経験年数》 35年
	上野 佐奈美 ビューティ&カルチャー教室主催	《経験年数》 20年

評価ルーブリック	すばらしい	とてもよい	よい	要努力

授業の内容・計画	事前事後学修の内容	事前事後学修時間(分)
第1回 セルフビューティとビューティマナー、就活の身だしなみや印象力 セルフビューティファイルの作成	シラバスの精読。セルフビューティについてまとめる(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第2回 ベストカラーコーディネート(グループワーク)	セルフビューティや就活の身だしなみについて復習する(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第3回 就活メイク&ヘア ベストカラーコーディネート	ベストカラーについて復習する(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第4回 ビューティーマナー&セルフ着付け1(ゆかた)	メイク道具やヘアー、ネイルの道具の準備をする(持参:メイク道具、顔全体が映る鏡)	60分
第5回 ビューティーマナー&セルフ着付け2(ゆかた、メイク、ヘア)	ビューティーマナーについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、)	60分
第6回 ネイルケア&アロマハンドケア、アロマについて	就活メイクについて復習しておく(持参:ネイルケア、メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第7回 セルフネイル	セルフネイルケアについて復習する(持参:ネイルケア、メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第8回 小テスト 皮膚の構造とスキンケア講習	メイク基礎、ヘアーケアについて復習する(持参:メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第9回 ナチュラルスキンケアについて ハーブ	スキンケアについて復習する(持参:スキンケアセット、メイクとヘアーの道具、顔全体が映る鏡、デジタルカメラか携帯電話)	60分
第10回 ナチュラルスキンケア	スキンケアの復習(持参:スキンケアセット、メイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第11回 スキンケアとメイク	スキンケア、ハンドケアの復習(持参:スキンケアセットメイクとネイルの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第12回 メイク&ヘア	メイクの復習(持参:メイクとヘアの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第13回 メイク&ヘア	メイクの復習(持参:メイクとヘアの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第14回 小テスト ビューティファイル	就活メイク、ヘアーの復習する(持参:メイクとヘアの道具、顔全体が映る鏡)	60分
第15回 総合演習&まとめ	ビューティ演習の復習をする(持参:メイクとヘアの道具、顔全体が映る鏡)	60分

事前事後学修時間については、受講するにあたっての最低限の目安を明記したが、単位取得のためには原則として授業時間と事前事後学修を含め短期大学設置基準で規定された学修時間が必要である。  
また、事前事後学修としては、復習内容を小レポートにまとめておくこと。

#### 成績評価の方法・基準

定期試験は、実施しない。その他の評価配分は、以下のとおりである。  
講義時間内の小テスト60%(1回30%×2回) 講義、実習に関する積極的関与を40%で評価する。

#### 課題に対するフィードバック

授業内、次回までのプリントは評価し、返却する。また、実技チェックはその都度、技術向上に向けてのアドバイスを含め評価する。

#### 教科書・参考書

オリジナル教材セットの購入(スキンケア・ハンドケア・ネイルケア・衛生品・テキスト)、その他、演習用の基本メイク、ヘア、ネイル道具の消耗品が必要。